

広 報

みなみふらの

10

2022. SEPTEMBER No.799



- P 2~4 令和3年度決算
- P 5~7 南富良野町人事行政の運営等の状況公表
- P 8~9 1日防災学校
- P 10 令和4年 農作物作況調査実施
令和4年度 南富良野高等学校 学校説明会
- P 11 カメラレポート
観光協会通信
- P 12 教育委員会通信
- P 13 南富高新聞、学校だより
- P 14 ほのお
- P 15 子育て支援センター「ぷっこ」だより
保育所の元気な子どもたち
- P 16 地域貢献活動、寄附・寄贈

南富良野高等学校「1日防災学校」
空知川堤防大勝橋付近(8月31日)

令和3年度

決算

まちの財政は、一般会計のほか令和3年度より新たに町立診療所特別会計が加わり6つの特別会計を設けて運営しています。

このほど令和3年度の各会計の決算とこれに基づく健全化判断比率などがまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月20日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されましたので、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのように使われたのか明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

一般会計支出総額 57億6,581万2千円 6特別会計支出総額 12億3,988万円

町民一人あたりの収入額 252万1千円

令和3年度の一般会計の決算額は、収入総額58億7,833万9千円で前年度に比べて13億1,588万円増加(28.8%)しました。これは、道の駅再編整備事業や公営住宅幾寅東団地改修工事などに係る国・道支出金が7億2,411万9千円の増加、同事業等の財源となる町債(借入額)が7億6,497万6千円増加したことが主な要因です。

また、歳入予算の約5割を占める地方交付税のうち全国画一の算定方法で算出される「普通交付税」についても、1億1,775万2千円増となりました。

一方、自主財源の町税などは13.0%となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

町民一人あたりの費用額 247万2千円

支出総額は、57億6,581万2千円で前年度と比べて13億9,667万5千円増加(32.0%)しています。これは、道の駅再編整備に係る工事や公営住宅幾寅東団地改修工

町民一人あたりの借金残高 308万4千円

令和3年度末の借入金残高は、一般会計で57億9,571万9千円、特別会計で13億9,615万4千円、総額は71億9,347万3千円となっており、前年度末より4億3,954万4千円(町民1人あたり21万9千円)増加しています。

町民一人あたりの預金残高 79万1千円

各会計の歳入不足を補填や特定の目的のために積み立てている基金の残高は、令和3年度末で18億4,487万9千円となっており、前年度末より2億6,796万6千円(町民1人あたり12万2千円)増加しています。

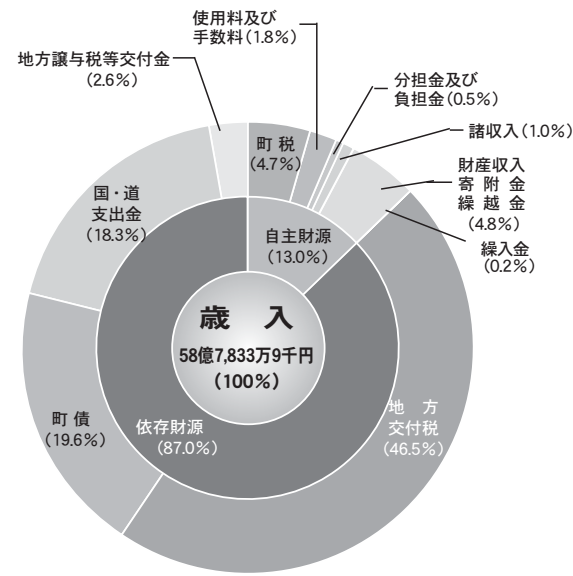
町民一人あたりの預金残高 79万1千円

各会計の歳入不足を補填や特定の目的のために積み立てている基金の残高は、令和3年度末で18億4,487万9千円となっており、前年度末より2億6,796万6千円(町民1人あたり12万2千円)増加しています。

◆一般会計歳入決算額

区分	決算額	構成比	前年度比較増減
町税	2億7,672万5千円	4.7%	170万3千円
地方譲与税等交付金	1億5,360万2千円	2.6%	1,183万7千円
地方交付税	27億3,268万2千円	46.5%	1億1,775万2千円
分担金及び負担金	2,987万3千円	0.5%	1,678万9千円
使用料及び手数料	1億673万5千円	1.8%	△1万6千円
国・道支出金	10億7,315万1千円	18.3%	3億7,073万2千円
財産収入	6,186万8千円	1.0%	1,915万4千円
寄附金	7,152万4千円	1.2%	3,141万6千円
繰入金	900万0千円	0.2%	△1億3,692万2千円
繰越金	1億5,532万2千円	2.6%	1億1,949万0千円
諸収入	5,732万6千円	1.0%	△103万2千円
町債	11億5,053万1千円	19.6%	7億6,497万6千円
歳入合計	58億7,833万9千円	100.0%	13億1,587万9千円

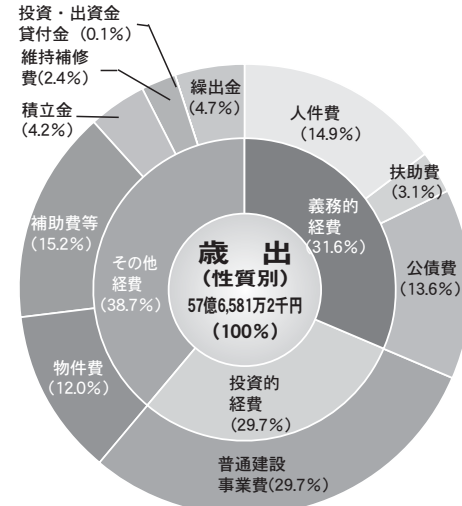
◆歳入構成図



◆一般会計歳出決算額

区分	決算額	構成比	前年度比較増減
人件費	8億5,912万9千円	14.9%	△1,106万7千円
物件費	6億9,319万4千円	12.0%	3,017万4千円
扶助費	1億8,041万6千円	3.1%	87万2千円
補助費等	8億7,810万4千円	15.2%	2,227万5千円
維持補修費	1億3,873万0千円	2.4%	894万3千円
普通建設事業費	17億1,301万8千円	29.7%	11億2,910万1千円
公債費	7億8,270万3千円	13.6%	463万0千円
積立金	2億3,905万6千円	4.2%	1億9,599万5千円
繰出金	2億7,357万2千円	4.7%	2億7,073万2千円
投資・出資金・貸付金	789万0千円	0.1%	△2億5,498万0千円
歳出合計	57億6,581万2千円	100.0%	13億9,667万5千円

◆歳出構成図



◆収支

区分	令和3年度	令和2年度	増減
差引収支	1億1,252万7千円	1億9,332万3千円	△8,079万6千円

用語解説

- 人件費 職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
- 物件費 施設管理や物品購入、旅費などの経費
- 扶助費 老人医療助成、児童手当などの経費
- 補助費等 富良野広域連合などへの負担金及び各種団体への補助金経費
- 維持補修費 道路の維持及び除雪経費、公共施設の補修経費
- 普通建設事業費 公営住宅、町道整備などの公共事業経費
- 災害復旧事業費 災害復旧に係る経費
- 公債費 借入金の返済金
- 積立金 各種基金への積立金
- 繰出金 簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金
- 貸付金 奨学資金や水洗化改造資金の貸付金
- 義務的経費 人件費などその支出が義務付けられている経費
- 投資的経費 道路、住宅などの公共事業経費
- その他経費 義務的経費、投資的経費以外の経費

◆町税の内訳

項目	収入額	構成比
町民税	1億1,642万2千円	42.1%
固定資産税	1億3,484万9千円	48.7%
軽自動車税	713万1千円	2.6%
町たばこ税	1,801万1千円	6.5%
鉱産税	31万2千円	0.1%
合計	2億7,672万5千円	100.0%

町民一人あたりが納めた町税 11万9千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、前年度より170万3千円増の2億7,672万5千円となり、収入総額の4.7%の割合となっています。なお、町税の内訳は次のとおりです。

南富良野町人事行政の運営等の状況を公表します

条例に基づき、令和3年度の人事行政運営の概要の状況について公表します。

地方公務員の給与は、国家公務員などの給与に準じて定められており、本町職員の給与も、国家公務員の給与に準じて、条例などで定めています。

人事行政とは、職員の任免、給与、勤務条件など町職員に適用される基準などの全般をいいます。

なお、詳しい給与・定員管理等については、町ホームページで見ることができます。

①職員の任免及び職員数に関する状況

(1)新規採用状況

区分	人数
3年度	6
2年度	2
増減	4

(2)事由別退職状況

区分	人数	区分	定年退職	勸奨退職	普通退職	分限免職	死亡退職	合計
			人数	人数	人数	人数	人数	
3年度	6	3年度	2	0	0	0	0	2
2年度	2	2年度	4	0	5	0	0	9
増減	4	増減	△2	0	△5	0	0	△7

(3)部門別職員数の状況（各年度4月1日現在）

区分	職員数		対前年度増減数
	3年度	2年度	
一般行政部門	58	60	△2
特別行政部門(教育)	23	24	△1
公営企業等会計部門	6	8	△2
合計	87	92	△5
条例上の定数	128	128	

②職員の給与の状況

(1)人件費の状況（各年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
3年度	2,352人	57億6,581万2千円	1億1,252万7千円	8億5,912万9千円	14.9%
2年度	2,357人	43億6,913万7千円	1億9,332万3千円	8億7,019万6千円	19.9%

※住民基本台帳人口は各年度末現在のものです。

(2)職員給与費の状況（各年度普通会計予算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
3年度	74人	2億6,226万3千円	5,825万2千円	1億1,168万7千円	4億3,220万2千円	584万0千円
2年度	76人	2億6,907万4千円	5,918万5千円	1億853万6千円	4億3,679万5千円	574万7千円

※1. 職員手当には退職手当を含みません。2. 給与費は当初予算に計上された一般職に係る額です。

(3)職員の平均年齢及び平均給与月額

区分	平均年齢	平均給与月額	
		平均給料月額	平均給与月額
3年度	39.0歳	297,664円	333,095円
2年度	41.0歳	305,501円	341,215円

※平均給与月額とは、給料月額と諸手当（寒冷地手当、期末勤勉手当及び退職手当を除く）の額とを合計したものです。

(4)職員の初任給の状況（令和3年4月1日現在）

区分	南富良野町	北海道		国
		南富良野町	北海道	
一般行政職	大学卒	182,200円	182,200円	182,200円
	高校卒	150,600円	150,600円	150,600円
技能労務職	高校卒	146,100円	146,100円	147,900円
高等学校教育職	大学卒	212,160円	212,160円	
看護・保健職	大学卒	182,200円	182,200円	200,700円

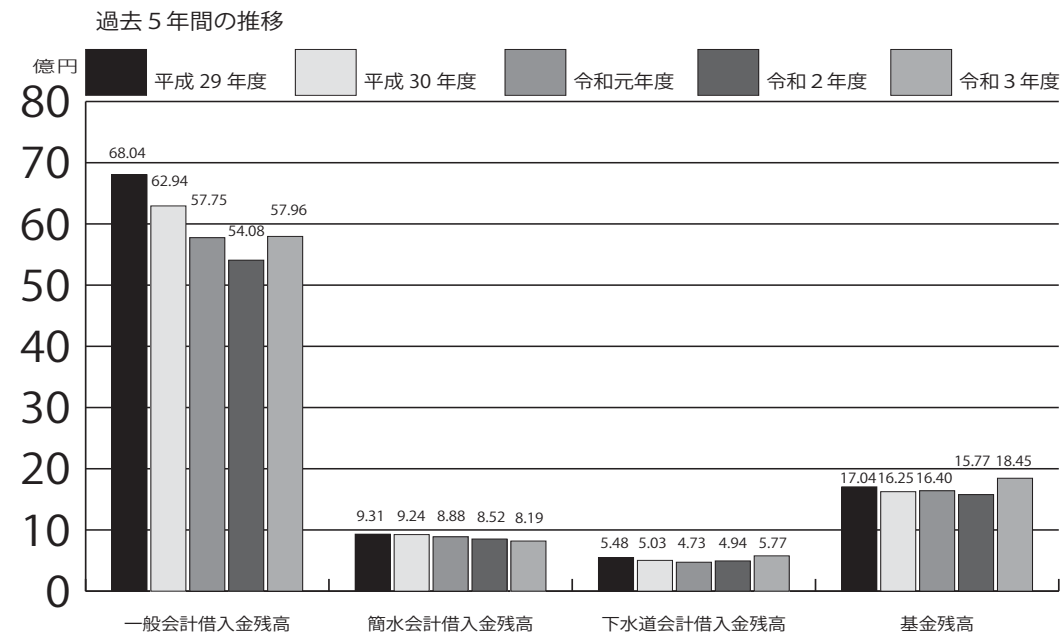
(5)職員の経験年数別平均給料月額の状況（令和3年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職 高校卒	249,400円	303,900円	332,800円

(6)一般行政職の級別職員数の状況（令和3年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職務 相当高度の知識又は経験が必要とする業務を行う職務	16人	21.6%
2級	特に高度の知識又は経験が必要とする業務を行う職務	6人	8.1%
3級	係長の職務、主査の職務、主任の職務	14人	18.9%
4級	課長補佐の職務、主幹の職務、副参事の職務 困難な業務を処理する係長の職務 困難な業務を処理する主査の職務 困難な業務を処理する主任の職務	22人	29.7%
5級	参事の職務 困難な業務を処理する課長補佐の職務 困難な業務を処理する主幹の職務 困難な業務を処理する副参事の職務	5人	6.8%
6級	課長の職務 困難な業務を処理する参事の職務	11人	14.9%

◆借入金及び基金残高の推移



◆特別会計の決算状況

特別会計名	収入総額	支出総額	差引収支
国民健康保険事業特別会計	2億7,369万0千円	2億6,693万1千円	675万9千円
後期高齢者医療事業特別会計	3,843万8千円	3,843万2千円	6千円
介護保険特別会計	2億7,826万6千円	2億7,439万7千円	386万9千円
簡易水道事業特別会計	1億9,132万8千円	1億8,874万4千円	258万4千円
公共下水道事業特別会計	3億9,177万4千円	3億9,056万8千円	120万6千円
町立診療所事業特別会計	8,326万6千円	8,080万8千円	245万8千円
合計	12億5,676万2千円	12億3,988万0千円	1,688万2千円

令和3年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率は「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つからなり「資金不足比率」と合わせた5つの比率で、国が定めた基準と比較してまちの財政がどのような状態にあるのかが見ることができます。

これら5つの比率のうちいずれか1つでも「早期健全化基準」や「経営健全化基準」以上となった場合には、早期（経営）健全化団体となり自主的な改善努力が義務付けられます。

1 健全化判断比率

区分	比率	早期健全化基準
実質赤字比率	-	15.0%
連結実質赤字比率	-	20.0%
実質公債費比率	12.6%	25.0%
将来負担比率	43.1%	350.0%

※決算に赤字額がないため実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」で表されます

2 資金不足比率

特別会計名	比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	-	20.0%
公共下水道事業特別会計	-	20.0%

※決算に資金不足額がないため比率は「-」で表されます

このように、わが町の比率は、すべてが基準を下回っており危機的な財政状況にはなっていませんが、町税などの自主財源が乏しい状況にあることから、引き続き行財政改革による効率的な財政運営が求められています。

③職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1)勤務時間の状況（令和3年4月1日現在・標準的なもの）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り			
	始業時刻	終業時刻	休憩時刻	週休日
38時間 45分	8時30分	17時15分	12時から 13時まで	土・日

(2)年次有給休暇の取得状況

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均使用日数
2,091日	492日	54人	9.2日

※1 取得日数は令和3年1月1日から12月31日までの間
 ※2 対象職員数は、一般職で途中退職、派遣は除く

④職員の分限及び懲戒処分状況

(1)分限処分者数（令和3年度）

処分事由	降任	免職	休職	計
勤務実績が良くない場合	0	0	0	0
心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えない場合	0	0	1	1
その職に必要な適格性を欠く場合	0	0	0	0
職制若しくは定数の改廃又は予算の減少により廃職又は過員を生じた場合	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0

(2)懲戒処分者数（令和3年度）

処分事由	戒告	減給	停職	免職	計
法令等に違反した場合	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合	1	0	0	0	1
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	1	0	0	0	1

⑤職員の服務の状況

職員の職務専念義務の免除及び営利企業等の従事制限の状況（令和3年度）

区分	延べ人数
職務専念義務免除の人数	119人
営利企業等の従事許可の人数	0人

⑥職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1)職員研修の状況（令和3年度）

区分	参加人数
北海道市町村職員研修センター	1人
上川町村会	10人
北海道町村会	2人
北海道（上川総合振興局）	1人
職場研修会	42人

(2)勤務評定制度の概要

地方公務員法に基づき、職員の執務について定期的に勤務成績の評定を行い、その評定結果に応じた措置を講じている。

(2)健康診断の状況（令和3年度）

健康診断の種類	対象者数	受診者数
定期健康診断	76人	71人

(3)公務災害の認定件数の状況（令和3年度）

区分	件数
公務災害	0件
通勤災害	0件

⑦職員の福祉及び利益の保護の状況

(1)職員福利厚生互助会の状況（令和3年度）

名称	町独自【一融会】	共同【北海道市町村職員福祉協会】
一人あたりの公費負担額（事務費含）	0円	4,166円
主な事業	・リフレッシュ事業等	・脳ドック助成 ・保養施設利用助成等

北海道市町村職員福祉協会の詳しい事業内容については、同協会ホームページをご覧ください。http://www.hokkaido-ctvfukusikyokai.jp/

⑧公平委員会に係る業務の状況

(1)勤務条件に関する措置の要求の状況（令和3年度）

措置要求件数	措置要求の概要
無	—

(2)不利益処分に関する不服

不服申立件数	不服申立の概要
無	—

(7)職員の手当の状況

区分	南富良野町		国		
	(令和3年度支給割合)		(令和3年度支給割合)		
期末手当 勤勉手当	支給月	期末手当 0.950月分	期末手当 0.950月分	勤勉手当 0.950月分	
	6月期	1.300月分	1.300月分	0.950月分	
	12月期	1.250月分	1.250月分	0.950月分	
	計	2.55月分	1.90月分	2.55月分 1.90月分	
退職手当	加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり		職制上の段階、職務の級等による加算措置あり	
	(支給率)		(支給率)		
	勤続年数	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分
加算措置	最高限度額	47.709月分	47.709月分	47.709月分 47.709月分	
	その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算)	その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算)			

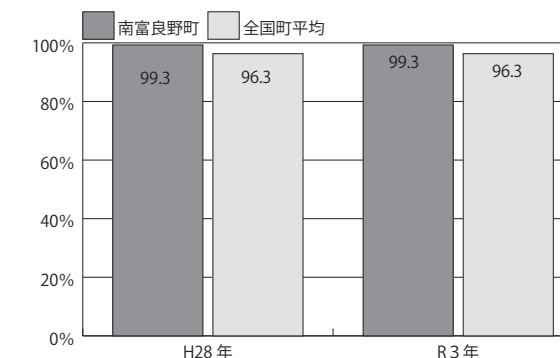
区分	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	配偶者：6,500円 父母：6,500円 子：10,000円 満16歳から満22歳の年度末までの間にある子1人につき5,000円加算	同	
住居手当	住宅所有者：7,000円 借家・借間に居住し月額16,000円を超える家賃を支払っている職員（限度額28,000円）	異	住宅所有者の支給額
通勤手当	交通機関利用者運賃等相当額（限度額55,000円） 自動車等使用者通勤距離に応じて（2km以上）2,000円~31,600円	同	
管理職手当	課長職：40,000円 課長補佐、主幹職：30,000円 参事職：17,000円 副参事職：13,000円	異	役職により定額
寒冷地手当	基準日に在職する職員に一括支給 ・扶養親族のある世帯主：131,900円 ・扶養親族のない世帯主：72,900円 ・その他：51,700円	異	支給方法

時間外勤務手当	2年度	支給実績	11,244千円
		職員1人当たり平均支給年額	156千円
	3年度	支給実績	8,420千円
		職員1人当たり平均支給年額	120千円

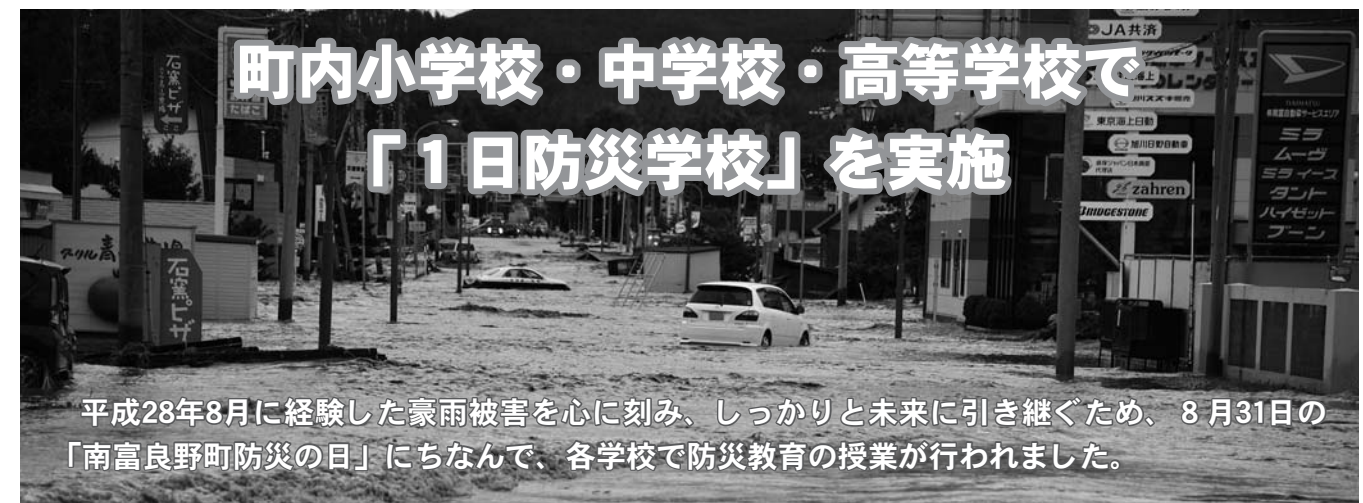
(8)特別職の報酬等の状況（令和3年12月1日現在）

区分	給料月額	期末手当
町長	710,000円	4.45月分
副町長	590,000円	
教育長	540,000円	
区分	報酬月額	期末手当
議長	240,000円	4.45月分
副議長	191,000円	
議員	161,000円	

(9)ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。



平成28年8月に経験した豪雨被害を心に刻み、しっかりと未来に引き継ぐため、8月31日の「南富良野町防災の日」にちなんで、各学校で防災教育の授業が行われました。

町内小学校・中学校・高等学校で「1日防災学校」を実施

「南富良野中学校」

8月31日、今年度で4回目となる「1日防災学校」が行われました。

防災学校では、始めに町防災マネージャーの全体講話を聞き、防災における自助・共助・公助について学び、身の回りにおける災害リスクと災害時の自分達の役割について考えました。続いて、各学年に分かれ災害時の体験訓練が行われ、1年生は陸上自衛隊第4特科群の協力のもと、物資を運搬及び搬入を行い、避難所の段ボールベッドの組み立てや避難所用テントの設営、2年生は衛生面などを考慮しつつ、非常食を湯せんなどで準備、3年生はコロナ禍における避難所運営について、グループワークが行われました。

生徒は、講話や訓練を通じて、日常から災害に備え正しい判断により主体的に行動する力（自助）や、災害時の助け合いの大切さを理解し進んで行動する力（共助）を身に付けていました。

また、昼食では、2年生の準備した非常食及び災害備蓄用パンの試食が行われました。

「南富良野高等学校」

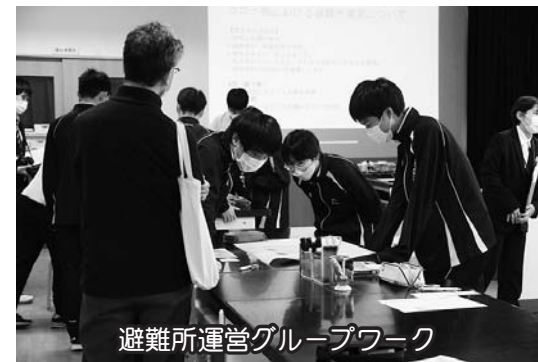
8月31日、今年度で2回目の「1日防災学校」が実施されました。

今年の防災学校では、平成28年の豪雨被害にあった幾寅地区の被災箇所を周り、災害当日の様子、被害や復旧状況を知ることから始まり、続いて、体育館でNHK旭川放送局による災害教室が行われ、災害時の浸水想定をCGで表示するタブレット端末を使用し、浸水の深さや濁りなどを知る模擬体験が行われました。午後からは、町防災マネージャーの講話により、防災の基礎や情報の活用方法、自らの役割について学び、その後、自分達で避難所運営をシュミレーションするグループワーク（D○はぐ）が行われました。

防災学校の最後には、全体で防災について考え、生徒から「一人ひとりの意識が大切で、地域と連携を図り町内会での防災訓練など備えが必要」、「学んだことをこれからの生活で活かしていき、自分達に出来ることを考えていきたい」などの意見が上げられ、防災に関する理解を深め防災意識を高める機会となりました。



物資の搬入



避難所運営グループワーク



NHK旭川放送局の災害教室



避難所運営グループワーク



出前防災授業①



出前防災授業②



かんがい水路見学



金山ダム見学

「南富良野小学校」

8月31日、「天気による川の変化」を共通テーマに低・中・高学年に分かれ行われました。

低学年は、川の水が増水する仕組みと色が濁り流れが速くなることを学び、中学年は、川の水位のレベルにより、どのような避難行動などをするのかを学びました。高学年は、民間事業者が行う出前防災授業により、情報による身を守るための行動や避難所における小学生が目指すべき行動などについて学びを深めていました。

また、南富良野小学校では、9月14日に「防災気象情報」についての防災教育が行われ、9月29日には「防災のこころ」「タイムライン作成」についての防災教育が行われる予定です。

「南富良野西小学校」

8月30日、地域の危険が高い箇所や金山ダム、山部頭首工の見学が行われました。

児童は、出発前に町防災マネージャーから大雨やダムが緊急放流した場合の地域における危険箇所や想定される被害のほか、金山ダム及び頭首工についての説明を受け、地域の危険が高い箇所として、ダム下公園、金山地区の地すべり危険箇所、下金山地区のかんがい水路を見ながら、平成28年の豪雨被害の状況を聞いたり、これまでの防災教育で学んだかんがい水路の増水時期及び人が流される深さについての復習が行われました。また、金山ダムや頭首工の見学では、施設の大きな役割の一つとして、水量調整を行い大雨などから災害を未然に防いでいることを学びました。

町内の農作物生育状況

令和4年度農作物作況調査実施

9月1日に町農業委員会（小林彦一会長）による令和4年度農作物作況調査が行われ、町内の農作物の生育状況などを視察しました。

この作況調査は、例年この時期に実施され、調査には町やJAふらの、上川農業改良普及センターも同行、下金山地区から北落合地区まで町内の主要作物が栽培されている圃場を巡回し、播種時の状況や生育状況などを各地区の農業委員から聞き取りながら、実際に作物を手に取り生育状況や品質などを確認しました。

本年は、春から夏にかけて全般的に天候に恵まれ、順調に生育及び収穫が進み、各作物とも「並」でありましたが、にんじんについては、7月に収穫した場合は歩留まりが7割以上と良好であったものの、8月以降に収穫した場合は、降雨による腐敗が多く、歩留まりが低いことから、「かなり不良」となる厳しい生育状況でした。

本年の主要作物の作況指数は左表のとおりです。



○主要作物の作況指数

作物名	作況指数	評価
水稲	100%	並
馬鈴薯	100%	並
にんじん	70%	かなり不良
小麦	100%	並
大麦	100%	並
たまねぎ	100%	並
スイートコーン	100%	並
そば	100%	並
てんさい	100%	並

令和4年度南富良野高等学校 学校説明会

8月30日、南富良野高等学校で、令和5年度進学希望者向けの見学会が行われ、富良野沿線をはじめ、旭川市近郊や札幌市近郊などから、昨年を上回る中学生48名と保護者36名が参加されました。

説明会では、開会式で能登校長が「本校は、生徒が主役でみんなの笑顔があふれる学校です。その部分では、決して他の学校に負けません。本日は、その部分を感じ取っていただければと思います」と挨拶され、その後、学校紹介、授業見学、生徒座談会、部活見学会が順次行われました。学校紹介や座談会では、在校生が主体



体育館に集まった中学生

的に活躍し、アウトドア活動を動画を用いて分かりやすく紹介したほか、座談会においては下宿カヌー、カーリング、資格取得の紹介で、各部署や下宿生が、それぞれの魅力などを説明し、その後の保護者や中学生の質問にも丁寧に答えていました。

南富良野高等学校では、生徒が笑顔で自己実現でき、特色のあるアウトドアの選択科目やカヌー、カーリングに力を入れ、生徒が通いたいと思う学校を目指すとともに、各種資格取得や教科書などの費用を支援し、保護者が安心して通わせたいと思う学校を目指して、より多くの新入生の入学に期待を寄せています。



座談会（下宿）

カメラレポート CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

ベリー摘み体験（8月24日）

南富良野西小学校の児童が、金山地区の小果樹農園を訪れ、ベリー摘み体験を行いました。

小果樹農園では、ブルーベリーが実りの時期を迎え、児童は紫色の果実を食べながら、カゴいっぱい摘み取っていました。

摘み取った果実は、9月3日に大野ヨシ子さん（金山）を講師に迎え、ブルーベリーのジャムとゼリー作りを行い、みんなで美味しく試食しました。



縄跳びを元気にレベルアップ（9月1日）

放課後子ども教室「フレンド」（下金山）で、放課後NPOアフタースクール主催による、子ども達が楽しく学べるプロジェクトの一環である縄跳びの出前講座が行われました。

講座では、プロの縄跳びプレーヤーの生山ヒジキさんが、難易度が高い技を披露して、子ども達は固唾を飲んで見ており、その後、生山さんから、縄跳びが上手に跳べるコツなどを教えてもらい、みるみる上達していき、とても満足そうな笑顔を浮かべていました。



観光協会 通信⑤ 南富良野まちづくり観光協会 ☎39-7000

南富良野まちづくり観光協会に、地域おこし協力隊の「松原 菜由実さん」が加わりました

本町に移住して、飲食、宿泊、アウトドアメニュー開発などの地域資源の発掘やSNS、新聞等メディアを活用した情報発信するPR活動を行うために、地域おこし協力隊として着任されました松原 菜由実さんが、9月1日より観光協会に加わり業務を行っていますので、ご紹介します。



- 出身地 兵庫県尼崎市
- 特技 英会話、料理
(カナダに約3年間の留学経験あり、調理師免許を保有)
- 趣味 写真撮影、読書、旅行
- 町民の皆さんへ

「町民の皆さんとの交流を大事に、町のことを教えていただき、大阪府民の森でのネイチャーガイドや民間企業での経験を活かして、観光客など本町を訪れる方々へ、南富良野の魅力を積極的にPRしたり発掘していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。」

南富高新聞

第65号

発行 南富良野高等学校

町に学び、町に生きる

8月29日(月)から9月5日(月)にかけて、「総合的な探究の時間」の一環として全学年で実施しました。1年生は、狩勝沢、2年生はユクトラシユベツ川、3年生は空知川(山畔地区)をそれぞれ実習場所に、午前中は現地での自然度や川の生態調査をグループに分かれ、行いました。生徒は水中で胴長にタモを持った姿で、熱心に魚や昆虫を探していました。講師を務めていただいた南富良野町教育委員会の大光明宏武さんから、捕獲した生物についての特徴



狩勝沢実習

や生息場所などが説明され、生徒はバケツに取った沢山の生物をグループで確認しながら理解を深めていきました。午後は学校に戻って実態についての考察、結論につなげる学習が行われました。午前中とは内容は一転し、生徒はパソコン画面に真剣に向き合い、大光明さんのアドバイスを受けながら、各自の調査結果を分析しました。最後は結論を導き出し、発表の締めくくりとなりました。地元を自然を研究テーマに、実際に自分の五感を使って確かめ、答えを導き出すというプロセスを通したことも学習力の高い学びを体験することができました。



空知川(山畔地区)実習

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

町の文化財や史跡について紹介します

第2回目は「内藤農場解放記念碑」です。

※第1回目「南富良野町無形文化財幾寅獅子舞」は9月号に掲載しています。

内藤農場とは？

幾寅市街の十字街、基線零号から西南方向へ走行し、鉄道踏切を越え、旧市街地を通過すると、現在も内藤農場と呼称が残る農地が展開されています。

この農場は、明治34年(1901年)11月11日、熊本県肥後国飽託郡力合村大字合吉の内藤正義氏が農場目的で貸付許可を受けた国有未開地でした。

明治35年頃は、農作物が無収穫で入植者は、造材人夫や土工となって転々と移住した経緯が記録されており、開拓初期は難儀事が多く苦労されたようです。また、小作の移住は、開拓がはじまって4年目から6年目にかけて49戸(世帯)あったと町史に記録されています。

大正15年には「内藤農場親和会」が設立され、内藤農場親和会規則には、各1戸(世帯)につき毎年定額金銭を拠出し、一時貸付する等の経済面での生活向上及び補助を円滑にする報徳基金を造設した記録も残っており、地域の助け合いの創意工夫がなされ、発展した農場でした。

この農場は、昭和15年(1940年)3月31日に、自作農創設によって小作人へ解放されました。この事を記念して、昭和15年3月に内藤神社境内に解放記念碑が建立されました。

「南富良野町史上巻」から引用抜粋

内藤農場の歴史は、町史に詳しく記載されています。右記QRコードからご覧ください。



貸付台帳(内藤 正義氏への貸付)



内藤農場解放記念碑前にて(昭和15年10月)



現在の内藤農場解放記念碑

※南富良野町ホームページ内サイト(生涯学習係)にて史跡情報を掲載しています。

シリーズ学校だより(235)

各学校の取り組みを紹介します。



2年生演劇

南富良野中学校

発信力を高める

本校第18回学校祭を9月10日に行いました。各学年の演劇発表、代表生徒による英語暗唱発表及び意見発表と、半日の日程ではありましたが、大変中身の濃いものとなりました。

演劇発表では1年生は「ハリウッド」と「ミニオン」が登場するユニークな劇を創り上げ、生徒一人ひとりの個性が生かされたものになりました。2年生は7月に訪れた沖縄県本部町親善交流を題材とした劇を披露。沖縄での楽しかった思い出がそれぞれの演技を通して伝わってきました。3年生は「幸福」の捉え方という深いテーマを取り上げ、見る者に訴えかける発表となりました。

英語暗唱発表は学年から2名ずつ代表が登壇。1年生は自己



意見発表

紹介、2年生は夢の旅行について、3年生は好きな有名人について紹介と、それぞれ英語学習で身に付けた力を発揮して発表できました。

意見発表では、地球環境、人とのコミュニケーション、学習用具の重さなど、各自自分の興味や関心をもった内容についてわかりやすく、丁寧に発表していました。今年も町内のご家族に限定させていただき、地域の皆さんをお招きできなかったことが残念でした。また、全校合唱や有志による発表は録画で、開閉会式につきましては、オンラインでご覧いただきました。そんな制限がある中でも、生徒たちは練習を通して高めた表現力・発信力で、自分たちの思いをしっかりと伝えることができた学校祭となりました。

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～★★明るく元気な子にそだちますように★★～

☎52-2315
☎090-5985-4339

子育て支援センター

この頃の朝晩は涼しくなり、秋が近づいてくるのを感じます。それでも日中の日差しはあたたかく外で遊ぶにはちょうどいいですね。虫の声を聞いたり、木々や葉っぱの色の変化を見たり、秋をいっぱい探そう！



☆ぷっこクラブ（金山ベリー摘み体験）

久しぶりの野外活動もお天気に恵まれてわくわく！
ベリーを採るよりも食べるのに夢中！



☆茶話会

仲良しのママさん達4組が集まってくれました。
引っ越しするお友達のプチお別れ会をしました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

幾寅保育所では、8月に盆踊り会を行いました。天気の都合により、残念ながら外での盆踊りはできませんでしたが、かっこいい甚平やかわいい浴衣に着替え盆踊りを踊り、お面、ヨーヨー、かき氷のお店もあり、とても楽しそうに過ごしていました。



金山保育所

金山保育所では、8月27日に盆踊り会を行いました。あいにく雨となり室内での開催となりましたが、子どもたちは家族と一緒に手を繋ぎながら盆踊りを踊ったり、保護者が持ち寄った野菜や焼きそばを作り美味しく食べて、楽しい一日を過ごしました！



子育て支援センター 子供服、ベビー用品リサイクルについて

町民の皆さまには、日頃より子育て支援センターのリサイクル品を活用していただきありがとうございます。今回、大型のリサイクル品などをいただきましたので、これから出産を控えている妊婦さんや子育て中の方にお知らせし、ぜひ活用していただきたいと思っています。ご希望の方は子育て支援センターまで気軽にご連絡ください。

また、リサイクル品を提供していただく場合は、子育て支援センターまで持ち込みをお願いします。その際、次の方が気持ち良く使用していただけるように、子供服は穴あきやほつれ、毛玉、しみなど、大型品は部品の破損や汚れなどを確認していただければ助かります。

○紹介リサイクル品

- ・ベビーカー 2台 ・ベビーラック 2台 ・ベビーマリー 1台 ・ベビーシート、チャイルドシート 各2台
- ・抱っこひも(スリング) 7個 ・スキーウェアやダウンジャケットなどの防寒着 ・授乳まくら 1個

※その他リサイクル品は保健福祉センター「みなくる」にも展示してあります。

ベビー服や100～150cmサイズの服・靴、妊婦さん用の服など、ぜひ活用してください。



ベビーラック



チャイルドシート

しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119 FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内 ☎52-3119

秋の火災予防運動がはじまります！

統一標語 『お出かけは マスク戸締り 火の用心』

【期間 10月15日～31日まで】

主な行事

- 火災予防パレード
消防車両により町内を巡回し、防火意識の高揚を図ります。
- 水利総点検
消火栓や防火水槽の水位や水質、作動状況を確認します。
- 防火対象物査察
建物の構造や消防設備、防火管理の状況を検査します。
- 模擬火災訓練
各地区において、火災が発生した想定で放水訓練を行います。
- 一日消防士体験
高校生に消防の仕事内容を体験してもらいます。
- 婦人防火クラブ総合訓練
婦人防火クラブとは、火災予防に関する知識の習得や防火意識の高揚などを目的に活動している組織です。講話や実技訓練などを行い知識、技術の向上を図ります。

「住宅防火いのちを守る 10のポイント」

～4つの習慣・6つの対策～

- 4つの習慣
 1. 寝たばこは絶対にしない、させない。
 2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
 3. コンロを使うときは火のそばを離れない。
 4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。
- 6つの対策
 1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
 2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
 3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
 4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
 5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
 6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

火災の発生や命を守るために、「住宅防火いのちを守る 10のポイント」を日頃から取り組みましょう！

南富良野支署出動件数（令和4年1月1日～8月31日）

- 救急出動 109件（うちドクターヘリ要請件数12件）
- 火災出動 4件（うち他市町村応援出動 1件）
- 救助出動 3件

地域貢献活動

8月30日、地域貢献活動として札幌市の㈱北海道ロードサービス(千葉 敬代表取締役社長)が、路面清掃車により東鹿越線及び幾寅市街地町道の道路清掃を実施していただきました。



※町では、この度の地域貢献活動に対しまして、感謝状を贈呈しました。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

- | | | |
|------------------|-------------|------------|
| ○幾寅 ㈱ソケイズ 様 | ○帯広市 菅野京子様 | ○旭川市 希望学園様 |
| ○下金山 及川 智 様 | ○帯広市 水野幸子様 | ○旭川市 杉本正人様 |
| ○占冠村 黒瀬利昭 様 | ○更別村 阿部俊夫様 | ○旭川市 田中淑江様 |
| ○占冠村 瀬屑文郷 様 | ○釧路市 須田勝則様 | ○芽室町 辻 経之様 |
| ○占冠村 坂東寿美子 様 | ○士幌町 神野光男様 | ○帯広市 菅野京子様 |
| ○富良野市 内海義博 様 | ○釧路市 波賀里子様 | ○帯広市 菅野京子様 |
| ○富良野市 大西美奈子 様 | ○岩見沢市 須田勝雄様 | ○帯広市 菅野京子様 |
| ○富良野市 織田 馨 様 | ○岩見沢市 林 伸二様 | ○帯広市 菅野京子様 |
| ○富良野市 後藤宗男 様 | ○札幌市 内田美江様 | ○帯広市 菅野京子様 |
| ○富良野市 鈴木ひろ子 様 | ○札幌市 北 富士夫様 | ○帯広市 菅野京子様 |
| ○富良野市 森川幸作 様 | ○小樽市 前北啓子様 | ○帯広市 菅野京子様 |
| ○旭川市 大丸ケアサービス㈱ 様 | ○東京都 更科由香里様 | ○帯広市 菅野京子様 |

☆お誕生おめでとう

幾寅 瀧 蒼樹そうた

令和4年8月23日生まれ



南 わたしたちのまち

(令和4年8月末日現在)

人口 2,351人(8)
 男 1,204人(△1)
 女 1,147人(9)
 世帯数 1,340戸(7)
 ()内は前月比